科目名 Subject	パートナーシップ心理学 Partnership Psychology			教員名	坂部　崇政	
開講年次	1	開講時期	前期	単位	1単位	
必修／選択	選択	授業形態	講義	時間	30時間	
実践的教育						

主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	◎	○		○		○

科目の概要	私たちは，さまざまな「集団」の中で，日々誰かと関わり合いながら生活をしています。集団は，私たちに達成感や安心感を与えてくれる一方で，ストレスや人間関係の崩壊にも影響をもたらします。本科目は，集団の中に生じるさまざまな現象を心理学的側面から検討し，自分や他者が豊かな人生を送ることができるよう日常場面における適切なコミュニケーションスキルの獲得を目指して展開していきます。
授業方法	オンラインと対面のハイブリッド
授業の目標	集団の概念を理解し，集団になることによるメリットとデメリットを説明できる。 また，自己開示を通して自己理解を深め，他者理解にも応用することができる。 さらに，円滑な人間関係を構築するためのコミュニケーションスキルを実践できる。
時間外学習 （予習・復習）	各回の復習および次回の内容に関する予習を行っておくようにしてください。（60分）

教科書・教材		
	教科書	なし
	教材	なし
	使用設備・備品	なし
	参考文献	なし

評価方法	授業態度（30%），小課題（20%），レポート（50%）などから総合的に評価します。
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。
学生へのフィードバックの方法	レポートに対して、コメントを返します。
履修上の注意	授業進行の妨げとなるような行為には退出を命ずることがあります。グループワークやディスカッションでは積極的に意見を伝え，円滑にコミュニケーションを図って参加してください。
本科目履修と関連する資格	資格名　なし

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション	授業の進め方を理解し，この授業の全体像を把握し、準備することができる	パートナーシップとはどのようなものなのかを調べる
第２回	自己開示と他者理解について学ぶ	自己開示を通して，自己理解を深め，他者に伝えることができる	今回の復習をし，意思決定について調べる
第３回	自分の他者の決定の違いについて学ぶ	自分一人の時と，集団の時との決定の違いを理解し，適切な選択ができる	今回の復習をし，ストレスマネジメントについて調べる
第４回	ストレスマネジメントについて学ぶ	ストレスが心身に与える影響を理解し，適切な対処法を実践できる	今回の復習をし，交流分析について調べる
第５回	交流分析による自己理解について学ぶについて	交流分析を通して，自分がどうように他者と関わっているかついて理解を深め，説明できる	今回の復習をし，家族とのエピソードについてまとめておく
第６回	家族史から見た自分について考える	「自分」がどのような家族のもとで形作られ，影響を与えられてきたかを理解し，説明できる	今回の復習をし，自分の個人的なエピソードについてまとめておく
第７回	自分史から見た自分について考える	オリジナルの「自分史」の作成を通して，自分を見つめ，これからの対人関係の構築に応用できる	今回の復習をし，パーソナリティについて調べる
第８回	パーソナリティについて学ぶ	質問紙の結果から自分の性格を理解し，説明できる	今回の復習をし，コミュニケーションスキルについて調べる
第９回	コミュニケーションの基本スキルについて学ぶ	「聴く」「伝える」「質問する」について，重要なポイントを説明できる	今回の復習をし，集団について調べる
第１０回	集団の概念と集団過程について学ぶ	集団の概念を理解し，どのような過程を経て構築されるかについて説明できる	今回の復習をし，チームビルディングについて調べる
第１１回	チームビルディングについて学ぶ	グループワークを通して，試行錯誤の重要性について述べることができる	今回の復習をし，動機づけ面接法について調べる
第１２回	動機づけ面接法の基本について学ぶ	動機づけ面接法の目的や理論を説明できる	今回の復習をし，動機づけ面接法の活用法について考える
第１３回	動機づけ面接法の実践から学ぶ	動機づけ面接法の目的や理論を理解した上で，実践できる	今回の復習をし，アサーティブコミュニケーションについて調べる
第１４回	アサーティブ・コミュニケーションについて学ぶ	アサーティブ・コミュニケーションの目的や理論を理解した上で，実践できる	今回の復習し，アサーティブコミュニケーションの活用法について考える
第１５回	まとめ	これまでに学んだ知識やスキルを日常の中でどのように活用できるかを説明できる	今回の復習と全体のまとめをする